

校報



はが

令和7年 1月30日

No.108

『波賀を愛し、自分を磨き、認め合い高め合う心豊かな児童の育成』 つなぐ手、つなぐ心、めざす夢

命を守るために

校長 谷尻 博誉

好天に恵まれ、あたたかな年末年始となりました。保護者の皆さま、地域の皆さまにおかれましては、ご家族おそろいで新しい年を穏やかに迎えられることと、心より喜び申し上げます。

また、日頃より本校教育活動にご理解とご支援をいただいておりますことに、厚くお礼を申し上げます。本年もどうぞよろしく申し上げます。

阪神・淡路大震災が起きたのは、平成7年1月17日、あれから30年が経ちました。

「阪神・淡路大震災を知らない世代が増えている。」「風化が進んでいます。」「聞くことがあります。たしかに、30



年という長い月日が経ち、阪神・淡路大震災を経験していない世代が増えていることは事実です。しかし、東日本大震災や熊本地震、昨年の能登半島地震など、阪神・淡路大震災以降も繰り返し震災が起こっていることで、30年前と比べて防災意識はとて高くなっていると感じています。



兵庫県内の小学校では、甚大な被害を受けた阪神・淡路大震災以降、その経験や教訓を踏まえ、また、新たな震災での教訓も踏まえ、学校教育の中で実践的な防災教育を推進しています。波賀小学校においても、1月17日には各学年での防災学習と全校で地震を想定した避難訓練を行いました。昨年の能登半島地震の記憶やテレビニュースなどで報道される「南海トラフ地震」の発生予測などから、子どもたちは自分事として捉え、真剣に訓練に臨

むことができていました。また、5年生では、兵庫県が設置している、防災・減災に関する専門的な知識や実践的な対応力を備えた教職員のチーム「震災・学校支援チーム(A-RS-EARTH)」のメンバーである井口教諭が、5年生社会科「自然災害から命を守る」の学習を発展させ、総合的な学習の時間に「伝えて守ろう！自分やみんなの命」に取り組んでいます。

この学習で5年生は、地震や水害などの様々な災害に対して自分たちがしておくべき備えについて考える活動を通して、防災の知識を身につけたり、実践への意欲を高めたりしています。また、5年生以外の児童にも防災を啓発しようとして、①「非常持ち出し袋」、②「避難場所」、③「共助の大切さ(※自助・共助・公助)」、④「波賀町の防災施設」の4グループに分かれて、「防災ショート動画」づくりを行っています。今後、3学期中に全校生に向けて発信を予定しています。

防災学習を行ったり、繰り返し避難訓練を実施したりしておくことで、命を守るためにはどんな行動をとればいいのかわかります。そうしておくことが、実際に地震や災害が起こった状況でも慌てることなく命を守る行動につながります。

地震や災害は、子どもたちが学校にいるときとは限りません。家に一人だけいるときや、登下校の途中に起こるかもしれません。ご家庭においても、子どもたちと地震や災害が起こった時にどう行動すればいいのかを話し合う機会を作ってください。

各家庭や地域における防災意識の向上に、引き続き取り組んでいただきますようお願いいたします。



2月の予定

- 2月 3日(月) 波賀中学校入学説明会(6年)
4日(火) 理科特別授業(6年)
5日(水) SC あおぞら文庫 クラブ活動
10日(月) 波賀小学校入学説明会
11日(火) 建国記念の日
12日(水) SC 委員会活動
14日(木) PTA 本部役員会
19日(水) SC 読み聞かせ 授業参観 学級懇談会
20日(木) いちはや文庫
23日(日) 天皇誕生日
24日(月) 振替休日
28日(金) 新1年生体験入学

3月の予定

- 3月4日(火) 6年生を送る会
5日(水) SC あおぞら文庫 委員会活動
7日(金) PTA 本部役員会・理事会
10日(月) 波賀中学校卒業式
12日(水) SC
13日(金) 波賀中学校体験入学(6年生)
19日(水) SC 給食最終日
20日(木) 春分の日
21日(金) いちはや文庫 短縮授業 下校11:30
24日(月) 波賀小学校卒業式 下校11:30
25日(火) 修了式 下校10:00

1月16日 小中合同カルタ大会

